

平成19年度に実施された事業の結果報告及び今後の方向性(概要)

※本ページは各事務事業の概要紹介と19年度の報告を目的としています。評価の詳細については次ページをご覧ください。

事業名	ファミリー・サポート・センター運営事業	所管	保健福祉部 子ども支援課
			TEL 2998-9124

事業の目的 (何の為に 行うか)	地域において子育てに関する相互援助活動を行うことにより、安心して子育てができるような環境整備を行う。
------------------------	--

対象 (誰を、何を 対象としてい るか)	援助会員、利用会員	対象とした数	1,849	人
		実際に 利用した数	7,205	人

活動の内容	(何を したか)	育児の援助を行いたい者(援助会員…市内在住で20歳以上。講習会の受講が必須)と援助を受けたい者(利用会員…市内在住・在勤で0～12歳の子どもを養育している)を組織化し、地域での相互援助活動を行う。センターは利用会員の希望に基づき、希望に合致する援助会員を紹介する。 【謝礼額の目安】 ●平日…7:00～19:00/1時間700円(左記以外/1時間800円) ●土・日・祝日・年末年始 … 終日/1時間800円 【援助活動の内容】 ・保育施設の開始時間までの預かり、送迎、親が通院時の一時預かり、沐浴援助など							
	活動実績	項目名	総利用件数	7205	項目名	利用会員数	1502	項目名	援助会員数
			----- 単位 件			----- 単位 人			----- 単位 人

経費 (どれだけか かったか)	当初予算額(千円)	決算額(千円)	事業費合計(千円) ※人件費・公債費を含む	市民一人当たり単価(円)
	13,041	12,583	13,522	39.9

成果 (結果として どうなった か)	成果指標名	説明 (計算方法等)	目標値	実績	達成率
	援助会員充足度	援助会員数÷利用会員数*100	30	23	77.0
			----- 単位 %	----- 単位 %	----- 単位 %

今後の 方向性 (所管の意 見)	総合 評価	* 事業の継続 ⇒ 拡充 縮小 統合 * 改善・効率化 改善余地なし その他 []				
		終了 ⇒ 事業完了 終了 休止				
	予算	* 現状どおり 増額 減額 終了				

今後の 方向性 (二次評価の 意見)	二次評価実施の有無 有り⇒下記評価へ * 無し⇒終了					
	総合 評価	拡充 縮小 統合 改善・効率化 改善余地なし その他 [] 終了				
		予算	現状どおり 増額 減額 終了			

平成 20 年度事務事業評価表(一般用)

①事務事業名		担当 部課	部課コード	040500	TEL	2998-9124
事業コード	ファミリー・サポート・センター運営事業					
040510						
開始年度		平成 12 年度	—	終了年度	平成 年度	

②事業の概要	事業の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 法定受託+附加			根拠法令				
	分野別計画・指針	所沢市次世代育成支援行動計画、所沢市男女共同参画計画			平成18年度次世代育成支援対策交付金交付要綱、所沢市ファミリー・サポート・センター事業実施要綱				
	関連・類似事業								
	総合計画の体系	政策	第3章 豊かな心で健やかに暮らせる支え合いのまち	施策	2節 児童福祉	中柱	2 子育て家庭への支援	小柱	(1) 地域における連携の充実
	行政改革大綱における行動計画への位置づけ	・H19市民意識調査における施策の順位…43施策中 9 位				・実施計画における位置づけ… H19 ○ H20 ○			

③事業の内容	目的(何のために行うか、具体的に)	地域において子育てに関する相互援助活動を行うことにより、安心して子育てができるような環境整備を行う。						
	対象(誰を、何を対象としているのか)	援助会員、利用会員			利用数の考え方 延べ利用人数			
	対象数	単位	平成 18 年度	1,589	人	平成 18 年度	7,678	人
			平成 19 年度	1,849	人	平成 19 年度	7,205	人
	事業の具体的な内容及び実施方法 育児の援助を行いたい者(援助会員…市内在住で20歳以上。講習会の受講が必須)と援助を受けたい者(利用会員…市内在住・在勤で0~12歳の子どもを養育している)を組織化し、地域での相互援助活動を行う。センターは利用会員の希望に基づき、希望に合致する援助会員を紹介する。 【謝礼額の目安】 ●平日…7:00~19:00/1時間700円(左記以外/1時間800円) ●土・日・祝日・年末年始 … 終日/1時間800円 【援助活動の内容】 ・保育施設の開始時間までの預かり、送迎、親が通院時の一時預かり、沐浴援助など							

④前年評価と改善点	平成19年度事務事業評価結果(平成20年度の方向性)	◀ 最終評価 <input type="checkbox"/> 一次評価 <input type="checkbox"/> 二次評価 ▶	
	総合評価	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の継続 ⇒ (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 ())	
	予算	<input checked="" type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了	
平成19年度中に改善した点 市広報やパンフレット配布などを通じ制度の周知を積極的に行い、会員数が大幅に増加した。			

⑤経費	《会計種別》	一般会計	平成 18 年度 (千円)	平成 19 年度 (千円)	平成 20 年度 (千円)	
	当初予算		14,490	13,041	13,207	
	決算(見込み含む)		13,133	12,583		
	(嘱託職員)(臨時職員)	(人) (人)	(人) (人)			
	正規職員人件費	0.10 人	920	0.10 人	939	※「財源内訳」について平成20年度のみ、当初予算の内訳となっています。
	公債費					
	事業費合計		14,053	13,522		
	財源内訳	一般財源	14,053	13,522	13,207	
		国・県支出金				
		受益者負担金				
	市債					
	その他					
	市民一人当たり(単位:円)	41.6	39.9			
	利用数一単位あたり(単位:円)	1,830.3	1,876.8			

⑥指標	項目名	計算方法	単位	H 18	H 19	H20見込み	将来目標
	活動実績	総利用件数	年間活動件数	件	7,678	7,205	
		利用会員数	年度末現在	人	1,302	1,502	
		援助会員数	年度末現在	人	287	347	
	成果分析	援助会員充足度	援助会員数÷利用会員数×100	%	目標値 30.0	30.0	
			%	実績 22.0	23.1		実績値の拡大を図る1
			%	達成率 73.5	77.0		実績値の縮小を図る2 1

⑦一次評価	評価項目	現状評価	評価項目	現状評価	
	対象設定	事業の対象を見直す必要性 <input type="checkbox"/> 対象を絞る <input type="checkbox"/> 対象を拡大する <input checked="" type="checkbox"/> 見直しの必要なし	実施主体	現在の実施主体 社会福祉協議会 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 見直しの必要性	
	他事業との整理・統合	類似・関連事業などとの整理・統合 <input type="checkbox"/> 統合する <input checked="" type="checkbox"/> 連携する <input type="checkbox"/> 類似事業がない <input type="checkbox"/> 統合等必要ななし	受益と負担の関係	受益者負担の有無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 見直しの必要性 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	
	明らかとなった課題	本事業の利用者負担金は、援助会員への謝礼として直接受け渡しが行われており利用補助を求める声もあるが援助会員の増員を図る意味からも継続が必要である。援助会員の質の向上を図るため、事前研修を充実していく。			
	今期目標項目(何を)	会員総数	2,000人	達成水準(どこまで)	時期(いつまで)
平成21年度における事業の方向性	総合評価 <input checked="" type="checkbox"/> 事業の継続 ⇒ (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 ()) <input type="checkbox"/> 終了 ⇒ (<input type="checkbox"/> 事業完了 <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 休止)				
予算	<input checked="" type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了				
評価理由	本事業は「地域全体での子育て支援の充実」に有効な手段として期待が高まっている。利用会員数、利用件数ともに増加しており、今後も援助会員募集、事業周知等についての事務量が増大していくと考えられる。適正な委託料算定により、円滑な事業運営を行う必要がある。				
評価日	平成20年6月6日	記入者職氏名	子ども支援課長 黒澤潤子		

⑧二次評価	一次評価を受けて	平成21年度における事業の方向性						
	総合評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 () <input type="checkbox"/> 終了						
	予算	<input type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了						
	評価理由 評価日							
⑨個別計画における方向性	次年度用事前評価	部内優先順位… 位	非常に高い	高い	やや低い	低い	優先度評価	<input type="checkbox"/> A:優先的に資源配分をするべきと評価する事務事業 <input type="checkbox"/> B:重要であり引き続き実施すべきと評価する事務事業 <input type="checkbox"/> C:現状での実施は見送るべきと評価する事務事業
	見込まれる貢献度	総合計画上位目標	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
	評価理由 評価日	市長マニフェスト	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		

⑨個別計画における方向性	◎環境基本計画	本事業の左記計画における位置づけ… 無し	計画コード	
	施策の体系			
	◎次世代育成支援行動計画	本事業の左記計画における位置づけ… 有り	計画コード	2111
	基本目標	2子どもたちが心豊かに育つためのゆとりある暮らしを支えます		
	主要課題	1すべての子育て家庭への支援		
	施策の方向	1子育て支援サービス・相談事業の充実		